

2月7日

福井県生誕

140周年

ふるさとの日の日

福井県は、明治14年2月7日、太政官
布告により誕生しました。

そこで、置県の日である2月7日を「ふるさとの日」と定め、県民一人ひとりが自らの郷土について理解と関心を深め、より豊かな郷土を築き上げることを期する日としていきます。

福井県の成立ち

現在の福井県は、昔の越前国と若狭国からなります。

江戸時代には藩政が敷かれ、幕府直轄地と各藩の領地に分かれていましたが、江戸幕府が滅び、明治4年に廃藩置県が行われました。

その後、今の福井県をなす地域では、離合集散が繰り返され、明治9年には石川県と滋賀県に統合されました。

明治14(1881)年に、石川県・滋賀県より、坂井・吉田・足羽・大野・丹生・今立・南条・敦賀・三方・遠敷・大飯郡が分離・統合し、現在の福井県が誕生しました。



関連行事は裏面へ！👉

「ふるさとの日」に関するお問い合わせ

HPにも情報掲載中

ふるさとの日 福井県

福井県交流文化部定住交流課 〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17番1号
TEL : 0776-20-0665 / FAX : 0776-20-0644 / E-mail : furusatokouken@pref.fukui.lg.jp



ふるさとの日には、さまざまな関連行事を行います！

福井県民が自らの郷土について理解と関心を深め、より豊かな郷土を築きあげることを目的として、県では様々な行事を実施するとともに、市町や各種団体において「ふるさとの日」に連動した行事を実施しています。以下にその一部をご紹介します。



表彰式

各分野において顕著な功績を残した方々を表彰し、福井県民としての誇りを新たにします。

日時：令和3年2月7日(日) 13:30～
場所：アオッサ8階 県民ホール



ふるさと教育フェスタ

「ふるさと教育」の活動成果および伝統芸能団体のステージ発表や、ポスター展示・発表、物品販売を行います。

日時：令和3年2月6日(土) 10:30～
場所：アオッサ8階 県民ホール



公共施設無料開放

年縞博物館などの公共施設を無料開放し、福井の歴史や文化に触れる機会をご提供します。



ふるさと給食

地場産品を用いた郷土料理を給食で提供し、食育授業や給食だよりの発行により関心を促します。

※各行事は新型コロナウイルスの感染状況により予告なく中止となる場合があります。あらかじめご了承ください。

What's New ～ふくいの特ピックス～

4回連続幸福度日本一！



日本総合研究所が分析した「全47都道府県幸福度ランキング2020年版」において、2014年、16年、18年に続いて4回連続の総合1位を獲得しました。

「長期ビジョン」が完成！



2040年の福井の目指す姿を描いた「長期ビジョン」が完成しました。出前講座や「FUKUI 未来トーク」などを開催し、延べ5,000人を超える県民がビジョンの策定に参加しました。

恐竜博物館開館20周年！



恐竜博物館では開館20周年のファイナルイベントとなる冬季企画展「恐竜の足跡」を開催しています。

また、県内各地の観光地へ回遊・宿泊していただく取組みの一環として「恐竜バス」の運行が始まりました。

福井県交流文化部定住交流課

〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17番1号
TEL：0776-20-0665/FAX：0776-20-0644/E-mail：furusatokouken@pref.fukui.lg.jp

